

2 九州ふるさとの森づくり

地域の皆さまと一緒に「九州ふるさとの森づくり」を各地で展開しています。

WEB 詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P2参照) ▶九州ふるさとの森づくり

「九州ふるさとの森づくり」は、当社創立50周年を記念して2001年度から取り組んでいる植樹・育林(下草刈)活動であり、低炭素社会実現への寄与や生物多様性の保全を目的として九州各地で展開しています。2012年度は、約5千名の皆さまのご協力により、36か所でおおよそ2万1千本の植樹や育林活動を実施しました。

なお、これまでの12年間でおよそ117万本を植樹し、延べ約14万人の方々にご参加いただきました。



「みんなで創ろうツ葉の森林」植樹祭(宮崎市)

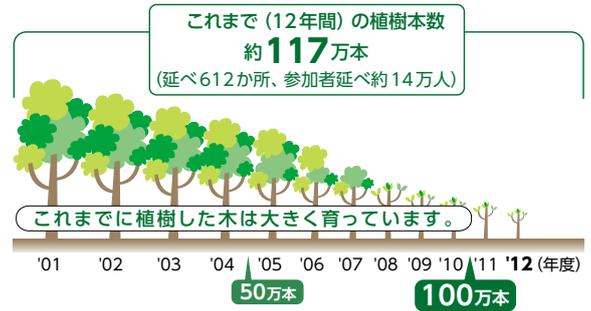
用語集を
ご覧ください

- 低炭素社会
- 生物多様性

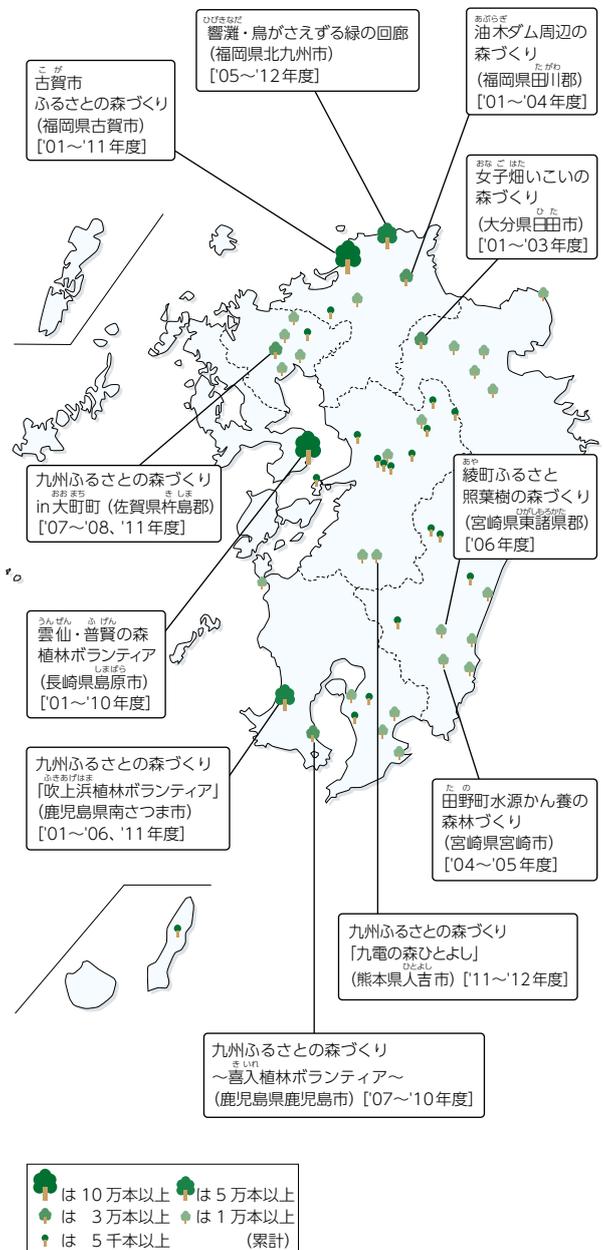
主な活動実績(2012年度)

	地区	計画名	参加者数(人)	本数*(本)
植樹活動実施箇所	北九州	響灘・鳥がさえずる緑の回廊 第8回植樹会	1,000	7,000
	熊本	九州ふるさとの森づくり 「九電の森ひとよし」	510	10,000
	その他	・「みんなで創ろうツ葉の森林」 植樹祭(宮崎) からほま ・唐浜白砂青松の森づくり(鹿児島) など、九州各地14か所を実施	1,310	4,400
育林活動実施箇所	福岡	古賀市ふるさとの森づくり (夏・秋2回開催)	1,250	/
	佐賀	「ふるさとの森づくりin白石町」 育樹作業(夏・冬2回開催)	160	
	その他	・「九電みらいの森(長崎)」 など、九州各地16か所で 下草刈を実施	860	
合計	36か所 (植樹16か所、育林活動20か所)		5,090	21,400

※本数は、当社提供分のみ記載。



これまでの主な植樹箇所(累計5,000本以上)



■ その土地本来の樹種による森づくり

その土地本来の森は、豊かな生物多様性を維持し、水源涵養、土砂災害の防止、保健休養の場の提供など、様々な公益的機能を果たしています。「九州ふるさとの森づくり」では、将来的に人の手があまりかからない、九州の自然植生であるシイ・タブ・カシ類を中心とした、その土地本来の樹種による森づくりを行っています。



「九電の森ひとよし」植樹活動 (熊本県人吉市)

■ 育林活動

植樹した苗木の成長を助けるため、植樹後3年程度、育林活動(苗木の周りの下草刈)を地域の皆さまと一緒にやって行っています。



響灘・鳥がさえずる緑の回廊 育林活動 (福岡県北九州市)

■ 密植・混植を行った植樹地の経年変化の様子

より早く、その土地本来の森が形成されるように、密植(1m²あたり2~3本程度植樹)・混植(複数の樹種の組み合わせ)を基本とする植樹に取り組んでいます。この方法を採用した植樹地の多くが、密植・混植を行わなかった箇所以上の生育を見せており、年を経るにつれ、その効果が現れています。



植樹時



11年後 (古賀市ふるさとの森づくり (福岡県古賀市))

森づくり担当者の声

**「立派な森に育ちますように」
みんなの想いが込められた植樹活動を行っています。**

熊本支社 企画・総務部
企画総務グループ
やまぐち みほ
山口 美穂



熊本支社では、県内各地において、12年間で15万7千本の植樹を行ってきました。

植樹活動は、家族で楽しく環境について学ぶことのできる絶好の場です。毎年、地域の多くの子供たちに参加いただき、「立派な森に育ちますように」と願いを込めながら、一本一本丁寧に植樹を行います。その中で、参加者同士が協力し合い、笑顔あふれる活動となっています。

みなさんの想いが込められた苗木が森となり、みなさんの笑顔があふれる瞬間に、喜びややりがいを感じています。今後も、地域のみなさまと、環境保全活動に取り組んでいきたいと思っております。



用語集をご覧ください

- ステークホルダー
- 水源涵養